

今号の主な記事

12月4日～10日は人権週間	2面
12月1日からJR西ノ宮駅にすべての快速電車が停車	2面
JR西ノ宮駅周辺、塩瀬地区で新しい住居表示	2面
保健だより	8面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL / 0798-35-3151 (代表)

編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

平和非核都市宣言20周年

戦争を今に伝える「創作人形展」開催

市は、昭和58年12月10日に「平和非核都市」を宣言し、今年が宣言20周年という節目の年になります。また、戦後50年が過ぎ、西宮の戦争被害について、これを風化させず、次世代へ語り継ぎ、戦争の悲惨さ・平和の尊さを認識してもらうことを目的に、昨年12月12日に「平和資料館」(川添町15 26教育文化センター内)を開設し1周年を迎えます。

市と原水爆禁止西宮市協議会は、同宣言20周年記念事業として、7月に「ヒロシマ原爆展」、11月22日に元国連事務次長・明石康さんを迎えた「平和のつどい」などを実施してきました。これから記念事業の一つとして、また、同館開設1周年を記念し、戦時中の生活を人形で再現した「創作人形展」を、市民ギャラリーで開催します。展示する人形は、村上しま子さん(西脇市)が播州織を使って制作したもので、当時の生活を懐かしく思い出させ、戦争の悲惨さを風化させないようにとの思いが込められています。

今回は、昔の子どもの遊びの風景の人形も含め、

28作品を展示します。

【日時・会場】12月9日～14日の午前10時(初日は11時)～午後5時(最終日は正午)に市民ギャラリー(教育文化センター内)で
【入場料】無料
【問合せ先】原水爆禁止西宮市協議会(0798・35・3473:市国際課内)



「千人針」

夫の身を案じ路上で多くの方々に千人針をしてもらっている女性。一人ひとりの心こもった赤い糸がつながっていく千人の尊い布(お守り)

推計人口...45万6388人
(女23万9046人、男21万7342人)
世帯数...18万9542
面積...100.18km²

平成15年(2003年)11月1日現在



終戦50周年を記念して、平成8年10月、JR西ノ宮駅前南広場に「西宮市平和モニュメント「平和の交響」」が建設されました



昨年12月12日にオープンした「平和資料館」

西宮から世界平和を訴える



市役所本庁舎前の石碑には宣言文が刻まれています(その横には広島市の被爆石を設置)

市は、昭和58年12月10日に、「平和非核都市」を宣言しました。世界唯一の被爆国民である私たちは、これからも核兵器の廃絶と、平和な社会を築くことを強く世界に訴えなければなりません。

「平和非核都市宣言」

青い空、緑の大地、そして、おだやかな暮らしは、わたくしたち西宮市民のみならず、平和を愛するすべての人の願いです。

そんな平和への願いとはうらはらに、世界はおろかにも人類を何十回も滅ぼすほどの核兵器を蓄積しました。核戦争に未来はありません。恐ろしい核兵器をつくってはならないし、持ってもいけないし、持ち込ませてもなりません。

わたくしたちは、世界中に核兵器の廃絶を強く訴えるとともに、平和を愛する社会をはぐくみ、築くことを誓い、平和非核都市をここに宣言します。

昭和58年(1983年)12月10日

西宮市